堺市における認知症施策の取組状況について

令和4年1月　長寿支援課

**◆認知症疾患医療センターの運営状況について**

　認知症についての専門医療相談、鑑別診断、身体合併症・周辺症状、かかりつけ医や介護サービスとの連携、患者・家族への介護サービス情報の提供と相談への対応を行う。

　指定医療機関：公益財団法人 浅香山病院

　　　　　　　　医療法人杏和会 阪南病院

　相談件数（令和２年度）

　≪外来・鑑別診断件数≫　　　　　　　　　　　　　　　　　　≪専門医療相談件数≫

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 外来件数 | うち鑑別診断件数 | 入院件数 |  | 電話 | 面接 |
| 浅香山病院 | 7,226 | 813 | 281 |  | 1,149 | 117 |
| 阪南病院 | 4,886 | 402 | 299 |  | 1,297 | 96 |
| 合計（件） | 12,112 | 1,214 | 580 |  | 2,446 | 213 |

**◆認知症初期集中支援チームの運営**

　認知症の発症から生活機能障害の進行にあわせて提供される適切なサービスにつながっていない認知症の人やその家族に、専門医を含む専門職によるチームが訪問し、アセスメントや家族支援等の初期の支援を行い、在宅生活を支える。

　設置場所：浅香山病院 認知症疾患医療センター（平成28年1月～稼働）

　　　　　　阪南病院認知症疾患医療センター（平成30年10月～稼働）

　≪新規対応件数≫

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| 浅香山病院 | 59 | 70 | 57 | 52 | 62 |
| 阪南病院 | － | － | 10※ | 22 | 10 |
| 合計(件) | 59 | 70 | 67 | 74 | 72 |

※阪南病院の平成30年度新規対応件数は10～3月の6か月間のもの

　≪各区件数（令和2年度）≫

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 堺区 | 中区 | 東区 | 西区 | 南区 | 北区 | 美原区 | 合計 |
| 浅香山病院 | 30 | 1 | 1 | 3 | 2 | 25 | 0 | 62 |
| 阪南病院 | 0 | 1 | 1 | 4 | 4 | 0 | 0 | 10 |
| 合計(件) | 30 | 2 | 2 | 7 | 6 | 25 | 0 | 72 |

研修会の実施：認知症初期集中支援チームの活動内容の周知と、地域での認知症への対応力向上のため、地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所向けに、事例検討会をこれまで実施していたが、令和元年度、令和2年度と続けて新型コロナウイルスの影響により開催を中止している。

**◆嘱託医相談**

専門医療機関への受診困難な認知症の本人および家族に対し、認知症サポート医養成研修を

修了した認知症に精通した医師が、家庭訪問による専門医療相談を実施

　 ≪嘱託医≫9名

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ≪嘱託医相談　実施状況≫ |  |  |  |  |  |  | （人） |
| 　 | 堺区 | 中区 | 東区 | 西区 | 南区 | 北区 | 美原区 | 堺市全体 |
| 平成28年度 | 4 | 6 | 4 | 5 | 7 | 3 | 0 | 29 |
| 平成29年度 | 3 | 10 | 3 | 7 | 9 | 2 | 0 | 34 |
| 平成30年度 | 4 | 11 | 2 | 2 | 12 | 0 | 0 | 31 |
| 令和元年度 | 2 | 11 | 3 | 3 | 10 | 3 | 1 | 33 |
| 令和2年度 | 5 | 4 | 2 | 5 | 11 | 3 | 2 | 32 |

**◆認知症に関する研修について**

認知症の発症初期から状況に応じた認知症の方への支援体制を構築するため、高齢者が日頃から受診するかかかりつけ医をはじめとして、医療職及び介護職向けの認知症対応力向上研修を実施

≪医療職向け研修≫　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和3年3月末現在

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研修名 | 対象者 | 修了者数（累計） |
| 認知症サポート医研修 | 医師 | 72人 |
| かかりつけ医認知症対応力向上研修 | 医師 | 612人 |
| 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 | 看護職等の医療従事者 | 173人 |
| 歯科医師認知症対応力向上研修 | 歯科医 | 69人 |
| 薬剤師認知症対応力向上研修 | 薬剤師 | 48人 |
| 看護職員認知症対応力向上研修 | 看護職員（師長等） | 103人 |

令和2年度：新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催中止

≪介護職向け研修≫　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和3年3月末現在

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研修名 | 対象者 | 修了者数（累計） |
| 認知症介護基礎研修 | 介護職員(初任者等) | 846人 |
| 認知症介護実践者研修 | 介護職員(実務経験2年以上) | 1,785人 |
| 認知症介護実践リーダー研修 | 介護職員(実践者研修修了者) | 385人 |
| 認知症介護指導者養成研修 | 介護職員(実践ﾘｰﾀﾞｰ研修修了者) | 24人（中止） |
| 認知症対応型サービス事業開設者研修 | 法人の代表者 | 78人 |
| 認知症対応型サービス事業管理者研修 | グループホーム等の管理者 | 347人 |
| 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 | 対象事業所の計画作成担当者 | 103人 |

→認知症介護実践リーダー研修修了者へのフォローアップ研修（堺市独自に実施）

**◆認知症サポーターの養成**

認知症について正しく理解し偏見を持たず、認知症の方や介護者を見守る理解者となる「認知症サポーター」を養成し、認知症になっても安心して住み続けられるまちづくりをめざす。

平成28年度からは、認知症サポーターに堺ぬくもりカフェ（認知症カフェ）等でボランティアとして活動してもらうなど、養成講座受講後の活動につなげられるよう任意の登録制度を開始している。

また、小学校等を対象とした「キッズ・サポーター養成講座」の開催も呼び掛けており、就学児童への認知症啓発も展開している。

≪令和2年度実績≫

|  |  |
| --- | --- |
| 認知症キャラバン・メイト数 | 897人 (累計・令和3年3月31日現在） |
| 認知症サポーター数　 | 77,623人（累計・令和3年3月31日現在） |
|  | ※目標値（令和5年度末）：90,000人　 |
| 認知症サポーター登録数 | 700人（累計・令和3年3月31日現在） |
| キッズ･サポーター養成講座 | 小学生対象13校　 |
|  | 中学生対象0校 |
|  | 高校生対象1校  |
|  | 大学・専門学校生対象9校 |

**◆****大阪府警察本部「認知症高齢者等支援対象者情報提供制度」の実施**

府内の警察署で取り扱った認知症又はその疑いのある高齢者等の保護・行方不明等事案について、本人又は家族等の同意を得て、市町村や地域包括支援センター（社会福祉協議会）等に書面にて情報提供を行い、もって保護や行方不明事案の未然防止を図る。

　本市では、情報提供が府警よりあった場合、さかい見守りメールに事前登録しているか確認後、その結果と合わせて、担当の地域包括支援センターに情報を提供している。

　その方の状況（ケアマネがいるかどうか、等）に合わせて、ケアマネがいない場合は、地域包括支援センターから本人等に連絡を行ってもらうよう、業務フロー（別紙）をもとに、支援をおこなう。その際、さかい見守りメールに未登録の場合は、地域包括支援センターから本人等へ登録を推奨していただく。

　≪提供書の件数（累積）≫

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 堺区 | 中区 | 東区 | 西区 | 南区 | 北区 | 美原区 | 合計（件） |
| 平成29年度 | 71 | 62 | 28 | 68 | 86 | 58 | 7 | 380 |
| 平成30年度 | 155 | 95 | 33 | 62 | 115 | 87 | 7 | 554 |
| 令和元年度 | 205 | 60 | 50 | 76 | 154 | 114 | 20 | 679 |
| 令和2年度 | 167 | 99 | 55 | 105 | 147 | 140 | 14 | 727 |
| 合計 | 598 | 316 | 166 | 311 | 502 | 399 | 48 | 2,340 |

**◆さかい見守りメールの実施**

　徘徊の恐れのある認知症の高齢者等の事前登録を行い、徘徊時には身体的特徴や服装等を協力者に電子メールやFAXで配信し、警察捜査の補完として、地域の方の協力を得て早期発見につなげる。

さかい見守りメールの利用申出の連絡先について、24時間365日統一し、利用者の利便性の向上を図っている。

なお、高齢者の見守り支援事業とさかい見守りメールについて、協力事業所として同時に登録可能とする。

事前登録者数　　　　：825人（令和3年3月31日現在）

見守りメール受付実績：164件（令和3年3月31日までの総件数）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 平成26 | 平成27 | 平成28 | 平成29 | 平成30 | 令和元 | 令和2 |
| 受付件数 | 16 | 53 | 28 | 18 | 12 | 22 | 15 |

※事前登録者も増え、啓発も進んだことから、メールを配信するまでに警察が家族に連絡がとれるケースが多くなってきたほか、大阪府警察本部「認知症高齢者等支援対象者情報提供制度」の実施・見守りメールへの事前登録推奨により、徘徊の可能性のある方へ地域包括支援センター等が支援を行えているケースが増えていることなどから、見守りメールの配信数が減っている。

協力機関

：公的機関の他、自治連合協議会、校区福祉委員会、民生委員児童委員会、医師会、

歯科医師会、薬剤師会、介護保険施設、銀行、南海電車グループ、郵便局、商業施設、医薬品流通会社、運送会社、生協、医療機関など

**◆堺ぬくもりカフェ（認知症カフェ）の認証制度について**

事業者等の自主的な事業として、認知症の方の社会参加や、そのご家族や介護者の方がレスパイト（休息）できるように支援を行う「堺ぬくもりカフェ」（認知症カフェ）として市が認証し、のぼりの提供、堺市ホームページに掲載することで、活動を応援する取り組み。

　「堺ぬくもりカフェ」は、認知症の方と家族、地域住民、専門職など誰もが参加できる場で、参加者交流や情報交換、レクリエーションなどにより安心した時間を過ごせるようにする。

堺ぬくもりカフェ認証数：39事業所（令和3年3月末現在）

**【令和３年度の取り組み】**

**〇認知症施策大綱に基づく施策の推進**

　令和元年６月閣議決定の「認知症施策大綱」に基づき、新オレンジプランを引き継いだ施策を推進していく。大綱の柱は「認知症にやさしい地域づくり」。理解者の増加や、予防のためにフレイル予防にも取り組んでいく。

**○認知症高齢者等の医療・介護に携わる人材育成**

介護サービス施設、事業所やサ高住等の新任の介護従事者のみならず、定期的に認知症の支援に携わる方にも認知症介護研修受講機会の拡大。

医療従事者向け研修も引き続き開催。認知症の関わる全ての人が対応力向上できる取組を推進。

**○「認知症にやさしいまちＳＡＫＡＩ」の取組推進**

**～認知症になっても安心して暮らせるまちづくりに向けて～**

**1　目的：**

認知症になってもいつまでも安全・安心に住み慣れた地域で暮らすことができるよう、様々な取組を通じて市民に認知症を正しく知ってもらい、やさしいまちづくりをめざす。

**2　内容：**

　長 寿

**(1) 「認知症にやさしいまちＳＡＫＡＩ」月間（名札カードの配布）**

“世界アルツハイマー月間”と合わせて、毎年9月を「認知症に

やさしいまち堺」月間とし、名札カード（下記参照）を貼付

**(2) 「認知症にやさしいまちＳＡＫＡＩ」パネル展示**

　　認知症になってもいつまでも安全・安心に住み慣れた地域で暮らすことができるよう、

パネル展を通じて、各区や地域の認知症に関する取組等を紹介し認知症の理解を広める。

令和元年9月17日（火）～27日（金）に堺市役所本館１階ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ階段下にて実施

**○オンラインぬくもりカフェの実施について**

　堺市では、堺市社会福祉協議会・地域の支援機関・NTT西日本・NTTドコモと連携し、コロナ禍で社会とのつながりが途絶えがちな認知症の方やその家族等を対象に、WEB会議システムを活用してオンラインでの交流を行う「福祉×ICT」プロジェクト；「オンラインぬくもりカフェ」を実施しました。

認知症の方やそのご家族等が参加できる「堺ぬくもりカフェ（堺市認知症）」は、市内39箇所で開催されてきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催ができない状況が続いています。

このような状況下でも、認知症の方やそのご家族等が交流し、つながることができる場を提供するために、オンラインでの交流会を検討していた中で、包括連携協定先であるNTT西日本、NTTドコモに支援を依頼し、オンライン操作講習会での操作サポートや当日の問い合わせ対応、通信環境の提供等で協力いただきました。

今回の「オンラインぬくもりカフェ」では、ICT機器に不慣れな方や通信環境が整わない方でも参加できるよう、オンライン操作講習会の開催やタブレット端末・通信環境の提供など、デジタル・ディバイド対策を講じることに加え、「オンラインぬくもりカフェ」当日の接続トラブル時の電話サポートも実施しました。

・日時

【オンライン操作講習会】

令和3年11月2日（火）14時～15時

【オンラインぬくもりカフェ】

令和3年11月5日（月）、11月15日（月）、11月30日（火）午後2時～午後3時30分

・参加人数

　操作講習会＋交流会（全３回）の参加実人数：26名（本人・家族15名、支援者11名）